



令和7年度
10月号

学校だより

小野市立中番小学校
校訓【輝け 未来へ 中番校】

教育目標『地球的視野に立ち 志高く しなやかに 逞しく 未来を生き抜く児童の育成』
—— ウェルビーイングな中番小学校 ——



見て 聴いて 感じて 考える 中番っ子

朝夕の風に秋の気配を感じるようになり、ようやく過ごしやすい季節となりました。子どもたちは夏休み明けから落ち着いて学習に取り組み、各学年ともに順調に二学期のスタートを切ることができました。これから迎える「実りの秋」を子どもたちにとって充実したものとするためには、家庭と学校がこれまで以上に連携し、共に歩むことが大切です。保護者の皆様には日頃より温かいご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。19日(金)に実施しましたオープンスクール並びに人権講演会には、多くの皆様にご参加いただきありがとうございました。皆様のご支援を力に、令和7年度後半戦も子どもたちの健やかな成長を支えてまいります。



1・2年生 社会見学



3年生 小野工業工作教室



4年生 福祉学習



5年生 自然学校



6年生 太鼓練習



オープンスクール・人権講演会

9/19(金)にオープンスクールを実施し、全学級において道徳の授業公開をしました。子どもたちは、思いやりや自律といった道徳的価値について真剣に考え、互いの意見を尊重しながら学び合う姿が見られました。

ちめいど雄介さんから、「夢に向かって挑戦すること」「諦めなからたら奇跡がおきる」という力強いメッセージをいただきました。人生の応援歌が胸に響きました。



特別じゃない日

人生の中で 今日みたいな日は
もう二度と来ないかもしない
あなたがいて そしてこの場所で
共にある奇跡に感謝して
(中略)

取り立てて特別な日じゃないけど
今日は心の窓をちょっと開いて
今日は心のドアをそっと開いて



《児童の感想》 ○ぼくは、ちめいどさんの歌や話を聞いてとてもかんどうしました。今生きている自分に最高だと思いました。



○講演会でぼくは「言葉が人生を変える」ということが心に残りました。ちめいどさんのような立派な人に出会えてうれしいです。
○心の大切さがよくわかりました。ほかにも、あきらめない心、相手を大事にすることがよくわかりました。ありがとうございました。

夏休み作品展



今年も素晴らしい作品が数多く並びました。長い時間かけて丁寧に仕上げたもの、根気よく工夫を凝らしたもの、どれも完成度の高い作品ばかりです。ご家族で相談を重ねたり、現地学習に協力していただいたりと、多くの方の支えや励ましがあってこそ生まれた成果だと感じています。児童同士で鑑賞会を行い、互いに学び合う機会にもなりました。また、保護者や地域の皆様にもご覧いただき、高い評価をいただきました。10月14日(火)から「ふれあいマートのコミュニティースペース」に6年生の作品が、下東条小学校のみなさんの作品と一緒に展示してもらうことになっています。



9月15日
神戸新聞より



そろばんの組立体験をして新聞社の取材を受けました。

1月のそろばん大会に向けて練習していきます。